

2025年3月期

中間決算説明資料

CYBERDYNE株式会社

2024年11月14日

業績報告

FY2024 第2四半期 (上半期 H1) - 連結業績サマリー (IFRSベース)

(単位: 百万円)

	FY2023 H1	FY2024 H1	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上収益	2,104	2,143	+39	+1.9%
コア営業利益*	△683	△466	+217	-
営業利益	△1,317	△497	+819	-
税引前利益	△180	△215	△35	-
当期純利益 (親会社帰属)	△603	△305	+297	-

売上収益

2,143百万円
前期比 +39百万円 (+1.9%)

- ・ 治療サービス (米RHG等) +144百万円 (事業+63、為替+81)
- ・ 製品レンタル等 △26百万円 (国内+13、海外△69、為替+30)
- ・ 新領域開拓 (半導体子会社の受託開発等) △79百万円 (事業△103、為替+24)

コア営業利益

△466百万円
前期比 +217百万円

- ・ 治療サービス (米RHG等) +184百万円
- ・ 製品レンタル等 △89百万円 (国内△25、海外△64)
- ・ 新領域開拓 (子会社3社) +14百万円
- ・ RD費・本社費等の改善 +108百万円

税引前利益

△215百万円
前期比 △35百万円

- ・ 営業利益差額 +819百万円
- ・ 金融収益・費用およびCEJファンド損益等の前期比 △842百万円
(今期 +293 - 前期 +1136 = △842)
- ・ 持分法による投資利益の減少 △12百万円

* コア営業利益 = 営業利益 - 非経常的な要因による損益 (恒久為替レート = 前年同期平均からの乖離による為替差損益, 減損など一時的な損益)*

* 為替差益 +1百万円 及び 製品改良に伴う旧製品在庫の評価減 △33百万円

連結業績 - 事業別 売上収益/営業利益

米RHGを中心とした治療サービス等が増収・損失改善

(単位: 百万円)

事業領域		FY2023 H1	FY2024 H1	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
製品レンタル等	売上収益	858	832	△26	△3%
	事業利益 (マージン%)	406 (47%)	333 (40%)	△73	△18%
治療サービス等	売上収益	802	946	+144	+18%
	事業利益 (マージン%)	△236 (△28%)	△62 (△7%)	+174	-
新領域開拓	売上収益	444	365	△79	△18%
	事業利益 (マージン%)	△175 (△20%)	△170 (△47%)	+5	-
RD費・本社費等	調整額	△1,311	△598	+713	-
連結合計 (IFRS基準)	売上収益	2,104	2,143	+39	+2%
	営業利益 (マージン%)	△1317 (△63%)	△497 (△23%)	+819	-

※ 事業別利益は、事業ごとの売上収益から営業費用を控除した損益額

※ RD費・本社費等は、研究開発費、本社管理費、その他の収益・費用等の調整額

・製品レンタル等：当社グループの製品のレンタル収入（販売収入を含む）

・治療サービス等：当社グループの治療施設における治療費収入（ロボケアセンター利用料を含む）

・新領域開拓：当社グループの新領域における売上収入（モビリティ子会社、睡眠アプリ子会社など）

事業領域・地域別の売上収益

国内製品レンタルと米RHGの治療サービスが増加

単位：百万円
 上段：2024H1
 (下段：2023H1)

事業領域	国内	EMEA	APAC	AMER	合計	前期比	
製品レンタル等	456 (442)	137 (154)	220 (224)	19 (37)	832 (858)	Δ26 (Δ3%)	
治療サービス等	63 (75)	21 (24)	0 (0)	862 (703)	946 (802)	+144 (+18%)	
新領域開拓	144 (211)	220 (232)	0 (0)	0 (0)	365 (444)	Δ79 (Δ18%)	
合計	663 (729)	379 (410)	220 (224)	880 (740)	2,143 (2104)	+39 (+2%)	
前年同期比	Δ66 (Δ9%)	Δ31 (Δ8%)	Δ4 (Δ2%)	+140 (+19%)			
	国内	海外					
売上構成比	31%	69%					

AMER：北米及び中南米

EMEA：Europe, the Middle East and Africa（欧州、中東及びアフリカ）

APAC：Asia-Pacific（アジア太平洋）※日本を除く

製品レンタル等 - 製品別 売上収益内訳

国内HAL下肢タイプ(医療用)のレンタルが増加

単位：百万円
 上段：2024H1
 (下段：2023H1)

	製品タイプ	国内	海外	合計
サイバニクス治療 (機能改善・機能再生)	HAL下肢タイプ (医療用)	183 (163)	268 (261)	450 (424)
	HAL下肢タイプ (非医療用)	80 (79)	0 (0)	80 (79)
	HAL単関節タイプ	44 (45)	52 (49)	96 (94)
介護自立支援	HAL腰タイプ	51 (55)	43 (51)	95 (106)
作業支援	HAL腰タイプ	19 (22)	0 (0)	19 (22)
	移動ロボット(CL02等)	39 (53)	0 (0)	39 (53)
その他 (AcousticX、HAL付属品、消耗品等)		41 (27)	13 (54)	54 (80)
合計		456 (442)	376 (415)	832 (858)

事業概要

サイバニクスによる『テクノピアサポート社会』の実現

人とテクノロジーが共生して相互に支えあう未来社会

健康状態、身体機能、認知・心理などに問題を抱える人々、広く社会で働く人々を対象
世代を超えた人々の自立度・自由度を高め、生活・心身等の諸問題を解決できる安心安全な社会（Well-being社会）

テクノロジーによる社会変革の変遷

脳
テクノロジー
仲間



テクノロジーの発達と共に多くの人の寿命が延伸・・・超高齢化

フィジカル空間 (物理空間)

サイバー空間

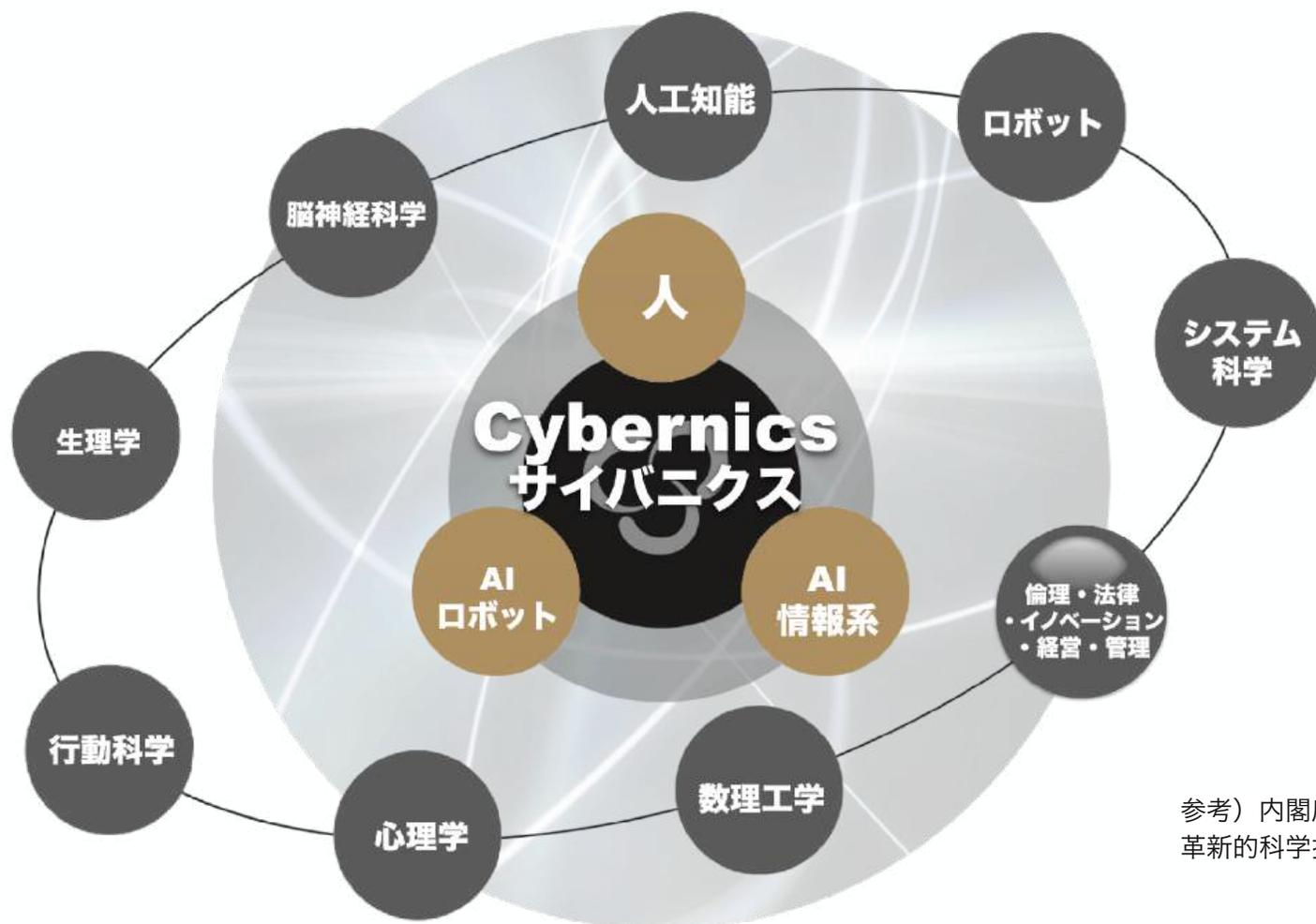
サイバニクス空間

サイバニクス技術を駆使して「人」と「サイバー・フィジカル空間」を融合する！

→ロボット産業、IT産業に続く新産業『サイバニクス産業』を創出

サイバニクス技術：サイバニクス産業の革新的コア技術

サイバニクス：バイオ・医療系テクノロジーとAI・ロボット・情報系テクノロジーの融合を実現



*サイバニクス：人・AI・ロボット・情報系を中心として、脳・神経科学、生理学、人工知能（AI）、ロボット工学、情報技術（IT）、心理、経済・イノベーションなどの異分野を融合複合し、バイオ・医療系テクノロジーとAI・ロボット・情報系テクノロジーの融合を実現する最先端領域の科学技術

参考) 内閣府のFIRST、ImPACT、SIPのプログラムでも最先端の革新的科学技術領域の開拓として取り組まれている。

『人』 + 『サイバー・フィジカル空間』 の融合空間での事業展開

高齢者・障害者の自立度向上

Medical HAL Single Joint Type Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協働ロボティクス

サイバニクス空間 『人』 + 『サイバー・フィジカル空間』の融合

Cleaning Robot Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

HAL Lumbar Type for Well-being A product that supports both caregivers and care-receivers.

Cyin for Living Support Helps communication of patients in severe condition

見守り・生活支援による自由度向上

Medical HAL Single Joint Type Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協働ロボティクス

サイバニクス空間 『人』 + 『サイバー・フィジカル空間』の融合

Cleaning Robot Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

HAL Lumbar Type for Well-being A product that supports both caregivers and care-receivers.

Cyin for Living Support Helps communication of patients in severe condition

第5次産業革命に向けて！ 『人』 + 『サイバー・フィジカル空間』 HCPS融合テクノロジー ロボット産業、IT産業に続く 『サイバニクス産業』

予防・早期発見・医療健康ケア



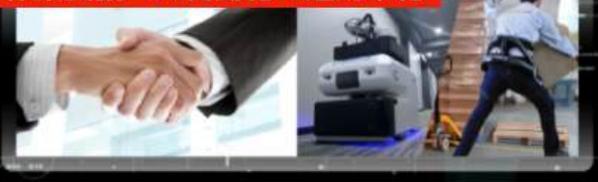
高齢者・障害者の自立度向上



見守り・生活支援による自由度向上



作業支援・AI自動化で超効率化



予防・早期発見・医療健康ケア

High speed light pulse LED array light source that enables real time photoacoustic imaging

Medical HAL Single Joint Type Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協働ロボティクス

サイバニクス空間 『人』 + 『サイバー・フィジカル空間』の融合

Cleaning Robot Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

HAL Lumbar Type for Well-being A product that supports both caregivers and care-receivers.

Cyin for Living Support Helps communication of patients in severe condition

作業支援・AI自動化で超効率化

Medical HAL Single Joint Type Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協働ロボティクス

サイバニクス空間 『人』 + 『サイバー・フィジカル空間』の融合

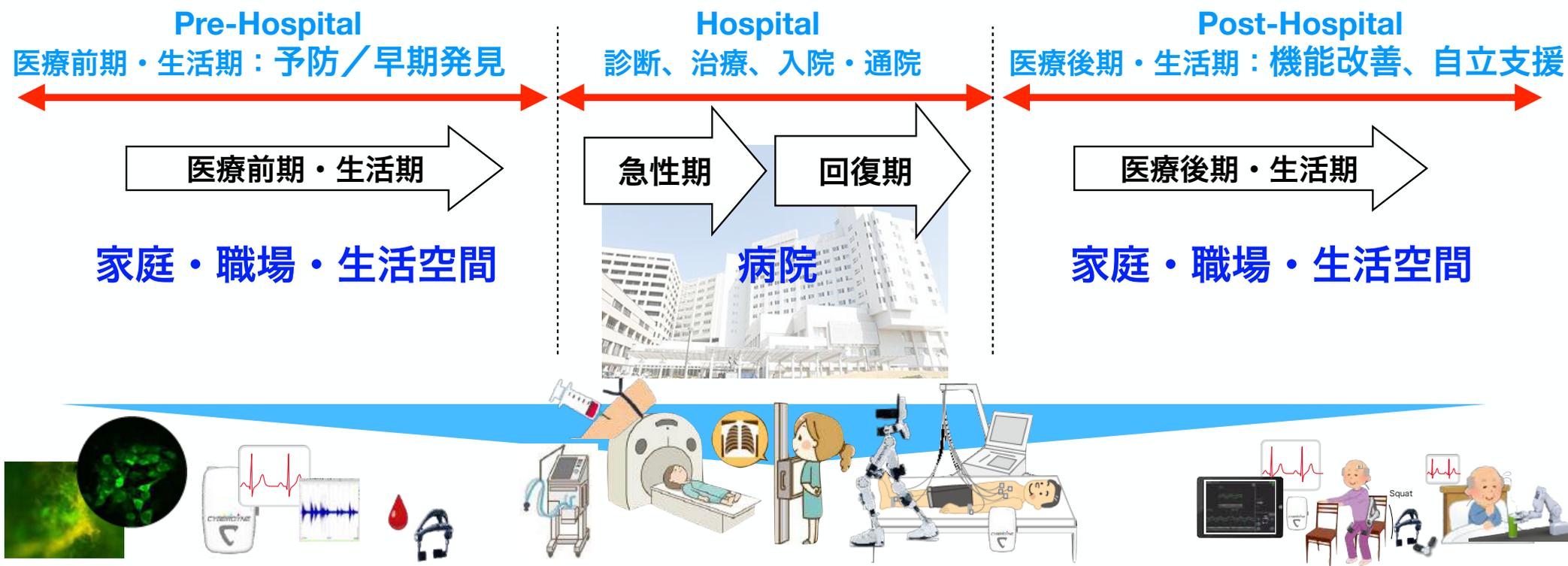
Cleaning Robot Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

HAL Lumbar Type for Well-being A product that supports both caregivers and care-receivers.

サイバニクス医療健康イノベーション（予防・医療・リハビリ・介護・健康）

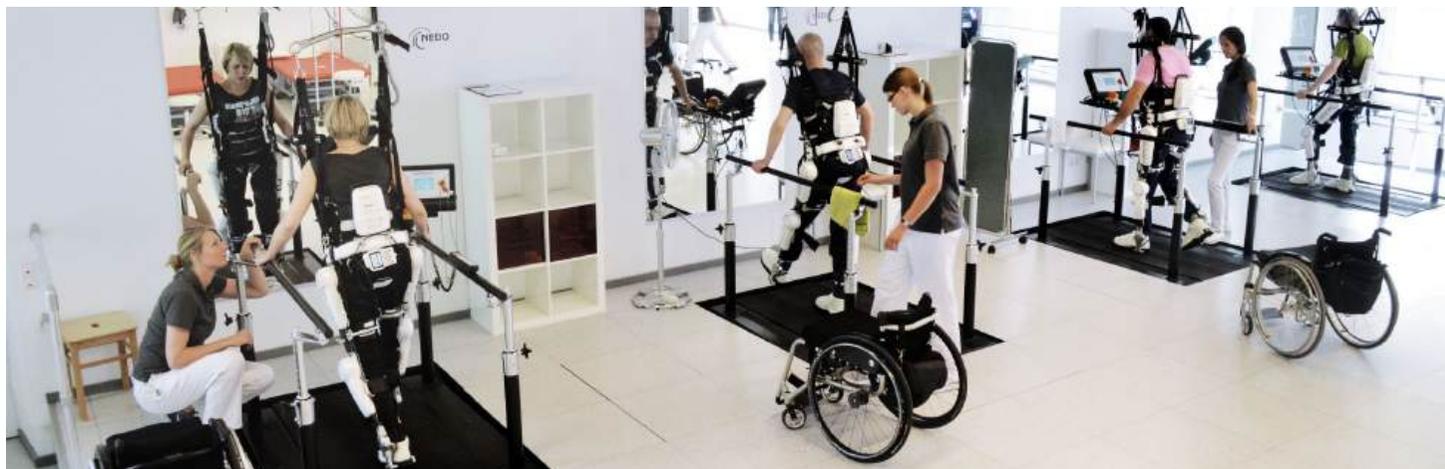
医療／ヘルスケア／健康生活



医療分野と非医療分野が相互に連携・融合し、包括的メディカル・ヘルスケアへと展開

サイバニクス治療（急性期・回復期の機能改善・機能再生治療）

国内外の医療機関における脳神経・筋系疾患の革新的な治療技術へと進展



HAL腰タイプ



HAL単関節タイプ



HAL下肢タイプ



※当社グループが運営する治療サービスの場合は「サービス売上」、レンタル契約に基づく製品貸出の場合は「レンタル売上」に区分されます。

「Cyvis (サイビス)」による日常的な医療・ヘルスケアチェック

One deviceで様々なバイタルデータを日常的に集積・解析・AI処理



段階的に機能リリース

- ・心活動データ
(ホルター心電図)
- ・体動

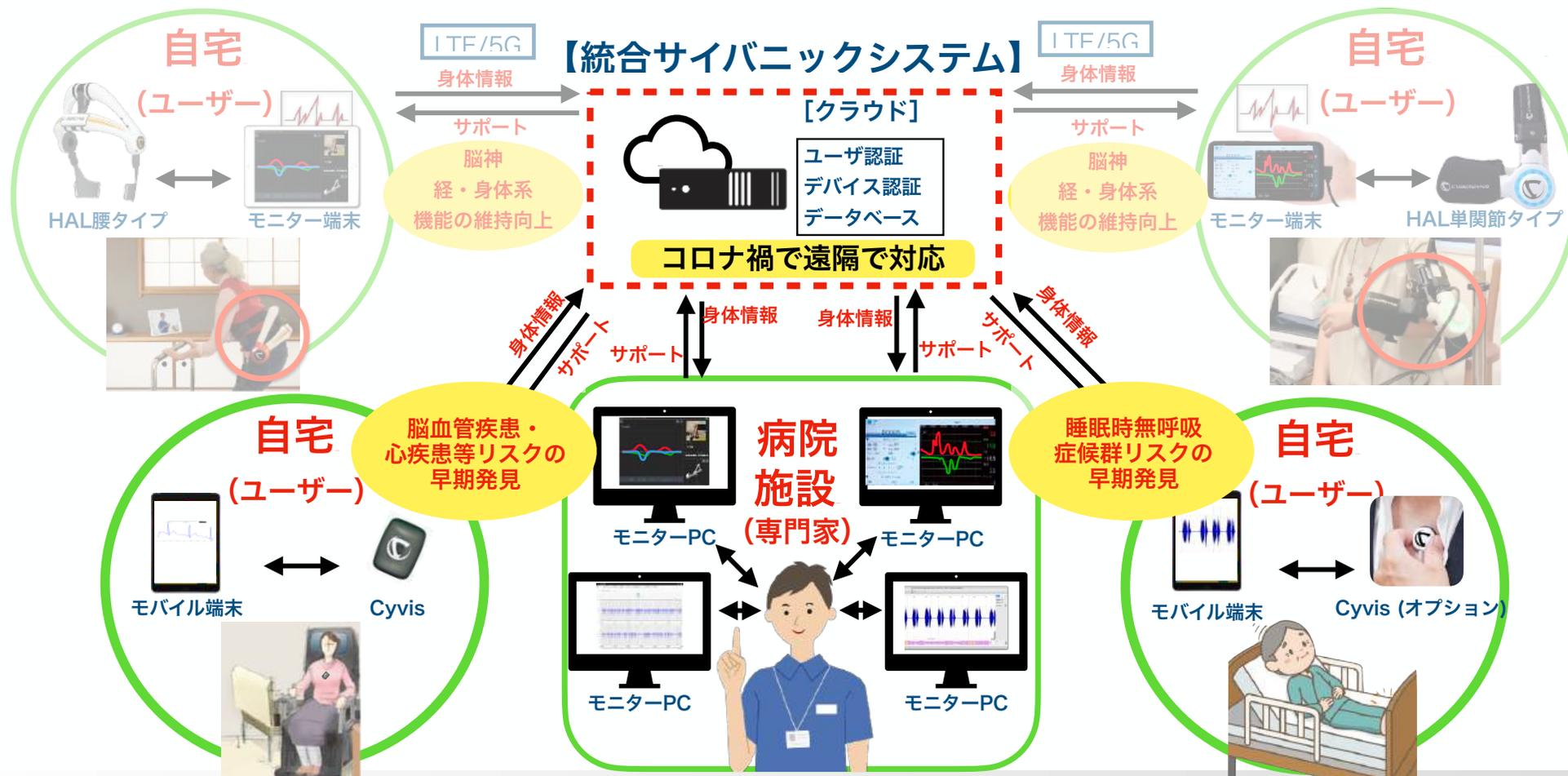
- ・SpO2、呼吸状態 (オプション)
- ・脳活動データ
- ・体温

まずは医療用ホルター心電計として展開
(不整脈や心房細動等のチェックによる心筋梗塞や脳梗塞の予防)

※医療機器認証の申請(2023年4月)を行い、間もなく認証取得予定。現在、テストマーケティング中。

【予防・早期発見、診断チェック】超小型バイタルセンサー「Cyvis」

クラウド化で 自宅と病院・施設が繋がる遠隔サービスの拡充



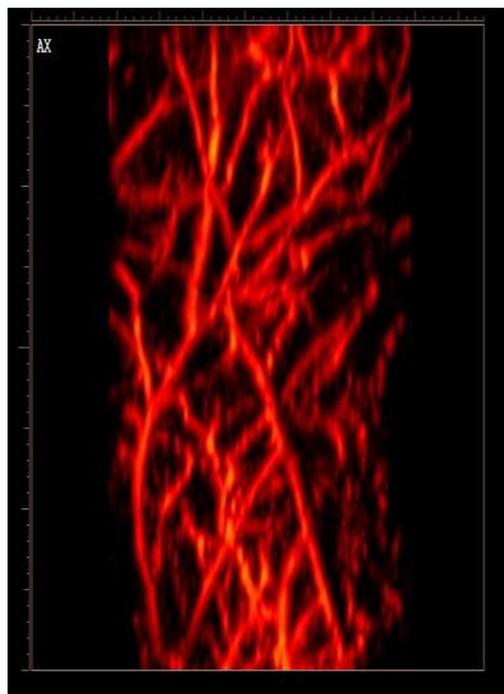
【予防・早期発見】LED光源方式超音響イメージング装置「Acoustic X」

X線無し・造影剤無し・非侵襲・リアルタイムで高解像度3Dイメージング！

サイバーダイン社が保有する国際特許！
(LED光源方式等)



バイオフィotonicsを扱う米国の業界
専門誌「BioPhotonics」の表紙を飾る



末梢血管や血液の状態など

従来の画像診断装置では診る
ことのできなかった
末梢レベルの検査が可能に！

適用例

- ・ 糖尿病性の足病変の定期検査・診断
- ・ 再生医療による血管再生状況の検査
- ・ がんの検査・診断
- ・ 加齢に伴う肌の検査 など

次世代医療用画像診断装置として医療機器化を推進中

【予防・早期発見】LED光源方式超音響イメージング装置「Acoustic X」

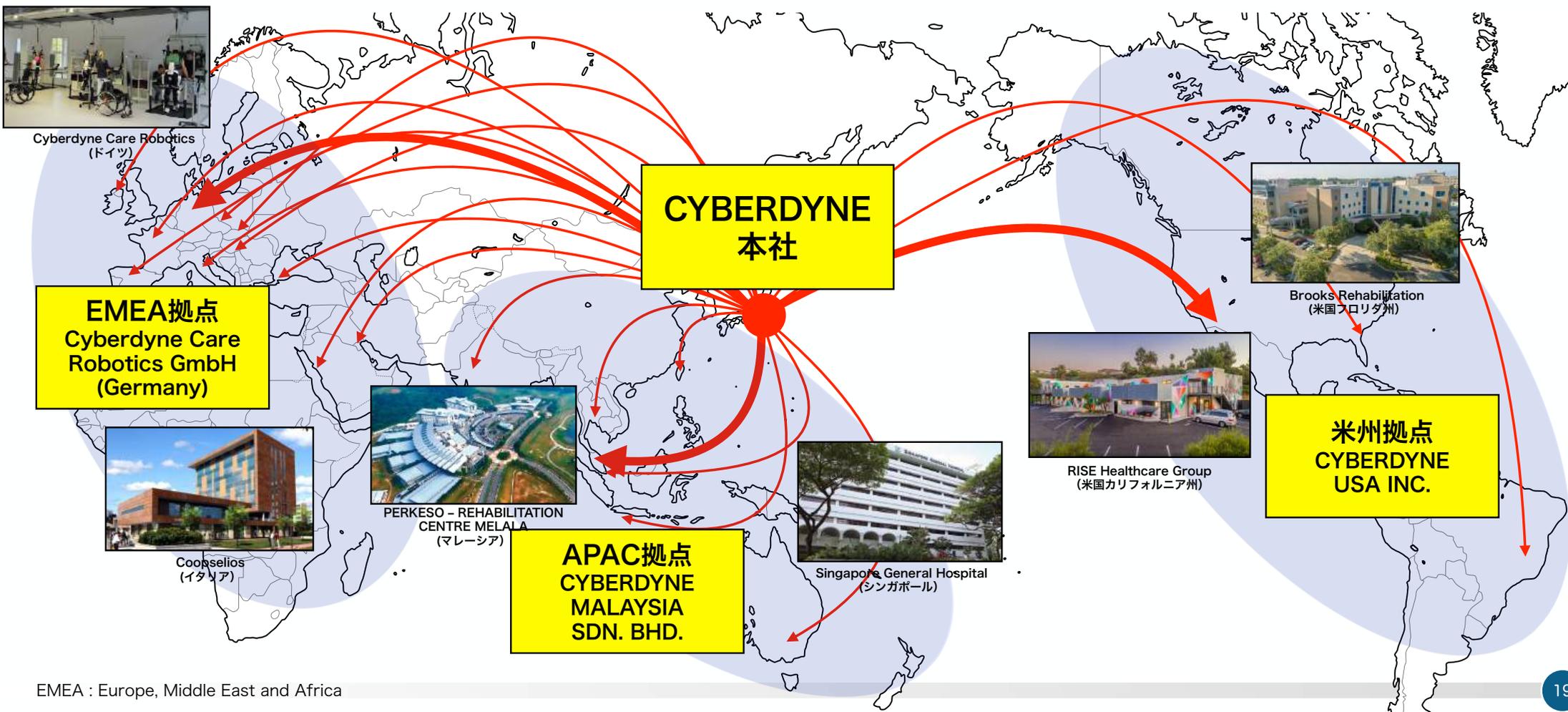
Acoustic Xの導入・協業機関： 世界の中核機関が積極的に臨床研究用AcousticXを導入！



サイバニクスの世界展開・国際連携強化

サイバニクス技術の国際プラットフォーム化戦略

世界各国・地域の政治/行政/アカデミア/関連業界との連携強化



マレーシアでのサイバニクス技術の展開

マレーシア政府系機関と連携し、サイバニクス治療の普及を推進



マレーシアでのサイバニクス技術の展開

INTERNATIONAL CONFERENCE on CYBERNICS HAL 2023

2023.10.13 マレーシア・クアラルンプール



サイバニクスを扱う世界各国の臨床医、研究者等の専門家が一堂に会し、国際連携を強化

マレーシアでのサイバニクス技術の展開

東南アジア最大の医療複合施設 「国立神経ロボット・サイバニクス・リハセンター」

PERKESO National Neuro-Robotics and Cybernics Rehab. Centre



- ✓ マレーシア北部の Perak 州 Ipoh に建設中
(2024 年末に竣工予定)
- ✓ 第 1 期プロジェクト
 - ✓ 15.6 ヘクタール (東京ドーム 3.4 個分)
 - ✓ 総床面積は、約 86,400 平方メートル
- ✓ 常時 700 人の患者を収容することが可能

HAL に加えて、他のサイバニクス製品や
当社が出資する C-Startup 企業とも連携
し、サイバニクス産業の社会実装拠点へ

https://www.perkeso.gov.my/images/kenyataan_media/2023/190203_-_LAWATAN_MENTERI_SUMBER_MANUSIA_KE_TAPAK_PUSAT_REHABILITASI_PERKESO_PERAK.pdf?TSPD_101_R0=08e2d9cd5fab2000f93a5be67765406ad4c598e4e5aedac205dcd286f8c106bc77d7648842ded7a008048fa483143000fbc3f707cd511bf1367c7352c9e10251d84d1723291abc11ccb8adcf6ab4640a6f84d8e56752b87e7c10ac4d5baf7b

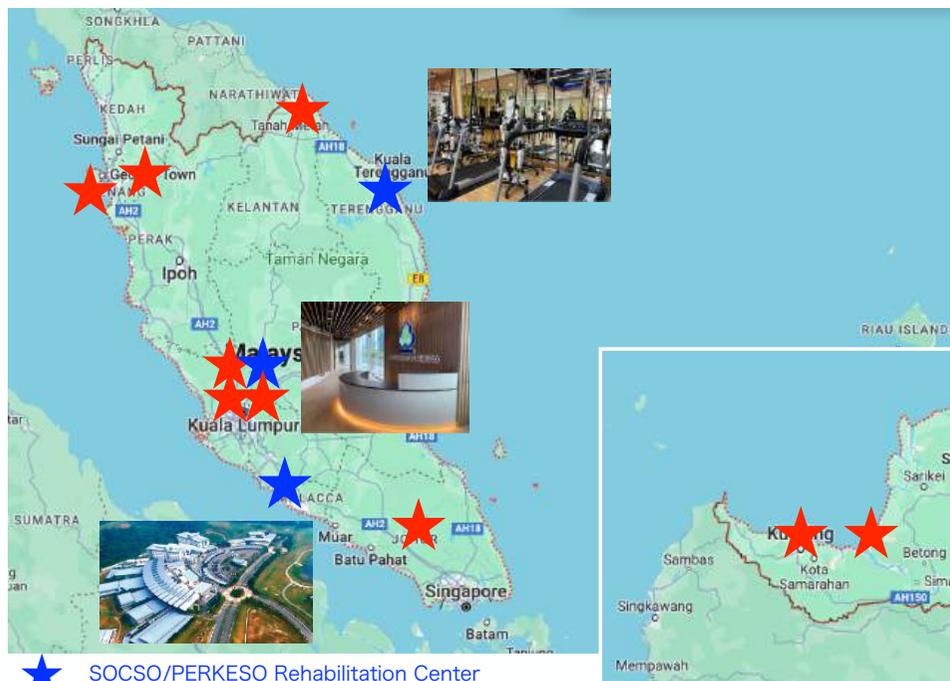
マレーシアでのサイバニクス技術の展開

公的な社会保障制度により、患者負担なくサイバニクス治療を提供

SOCSCO/PERKESO (従業員社会保障機構)

障害年金、遺族年金、医療保障、労働災害保障の4つの機能があり、マレーシア人および外国人労働者は強制加入。通勤中や業務従事中に起きた疾病や傷害に対し、医療補償、障害補償、葬儀給付、養育費、介護給付などが支給される。

マレーシアHAL導入施設 (現在12施設)



★ SOCSCO/PERKESO Rehabilitation Center

Socso urged to build three new rehabilitation centres in five years

Bernama
15/01/2024 16:00 MYT

2024/1 人的資源省大臣が、
SOCSCO(PERKESO)リハセンターの
全国拡大を要請 (5年以内にさらに3箇所)



<https://www.astroawani.com/berita-malaysia/socso-urged-build-three-new-rehabilitation-centres-five-years-454129>

マレーシアでのサイバニクス技術の展開

サイバニクス技術のマレーシア展開に向けたトップレベル会談 (5/23)

人的資源省大臣が来社し、新センターにHAL50セット(65台)をはじめとするサイバニクス製品の大型導入の意向を表明（現在、最終調整中）



左から、Dr. Hafez Bin Hussain、山海社長、Steven Sim Chee Keong大臣、Khairul Dzaimie Bin Daub事務総長、Dr. Mohammed Azman Bin Aziz Mohammed Group CEO



当社を視察するSteven Sim Chee Keong大臣

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（APAC）

アジア・中東の議員団に対するサイバニクスによる高齢化社会の課題解決策の提示

2024.4.23 国会議員会議

「ICPD30*：誰一人取り残さない高齢化社会の実現に向けて」



主な議題

- ・ ジェンダーの視点に基づく人口高齢化への対応
- ・ **健康な高齢化を支えるAIとデジタル技術**
- ・ **高齢者に優しい社会作り**のための政策優先事項
- ・ アジア太平洋地域における新たな人口動向と
人口高齢化の経済的持続性

2024.4.24 人口と開発に関するアジア議員フォーラム
アクティブ・エイジング常任委員会議員団来社



*国際人口開発会議30周年

<https://afppd.net/afppdwp/wp-content/uploads/2024/05/Standing-Committee-Meeting-of-Active-Ageing-Tokyo-final-min.pdf>

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press1_001636.html

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（APAC）

サイバニクスと台湾トップアカデミアとの連携強化

2024.9.5-6 台湾

2024.9.5 国立台湾大学「椰林講座」



https://www.ntu.edu.tw/spotlight/2024/2301_20240918.html



陳文章 学長

2024.9.6 輔仁大学附設医院*

*輔仁大学医学部附属大学病院



藍易振学長、劉宏輝医師(病院副院長)をはじめとする病院医師との会談

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（EMEA）

Cybernetics & Neurobionics Summit 2024（INI*と共催）

2024.1.12 ドイツ・ハノーバー

* International Neuroscience Institute

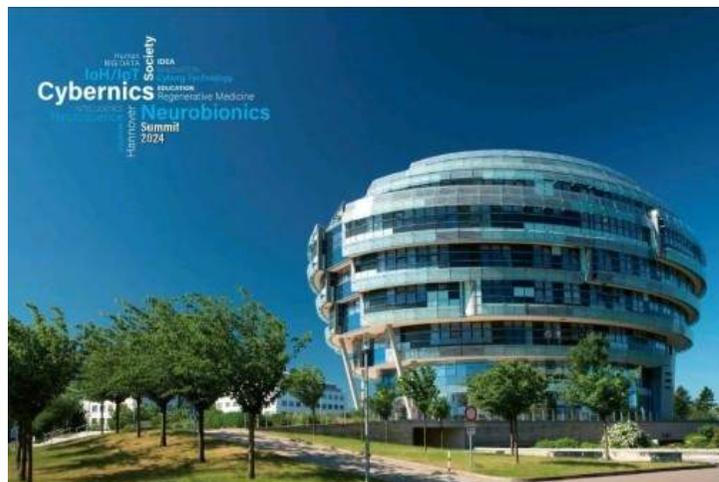
サイバニクスとニューロバイオニクスの最先端開発を世界でリードするパイオニアが集結



共同ホスト

Dr. Madjid Samii (中) - INI創設者、President

Dr. Amir Samii (右) - INI Vice President



サイバニクスの世界展開・国際連携強化（EMEA）

AGEVITY 2024（EUで最も高齢化指数が高いイタリアとの連携）

2024.9.25 イタリア・ミラノ

“Longevity economy(長寿経済)”におけるイノベーションの創出へ



AGEVITY

イタリアの経団連（Confindustria）の主要組織団体であるAssolombardaの支援を受け、シルバーエコノミーネットワークから生まれたプラットフォーム

イタリアの現在および将来の長寿の向上、促進、保護のための官民連携の政策とプロジェクトの推進

2024.4.9 ミラノ経済団体Assolombarda・
シルバーエコノミーネットワーク来社



※シルバーエコノミーネットワーク：シルバーエコノミーと長寿の文脈で革新的なプロジェクト、サービス、製品の開発に取り組む国家的なネットワーク(参加機関は100以上)。

<https://agevity.com/en/>

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（EMEA）

欧州 議員団から要請を受け、欧州諸国の共通課題となっている高齢化に伴う医療・健康分野の社会課題の解決に向けて、サイバニクス領域の最新情報の共有と今後の展開について意見交換



2024.2.9
スウェーデン王国のアンドレアス・ノレーン国会議長と議員団、スウェーデン駐日大使一行



2024.7.11
ドイツ連邦議会「教育・研究・技術影響評価委員会」議員団一行

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（EMEA）

CYBERNICX FUTURE：未来への一歩 2024.10.30 トルコ・イスタンブール

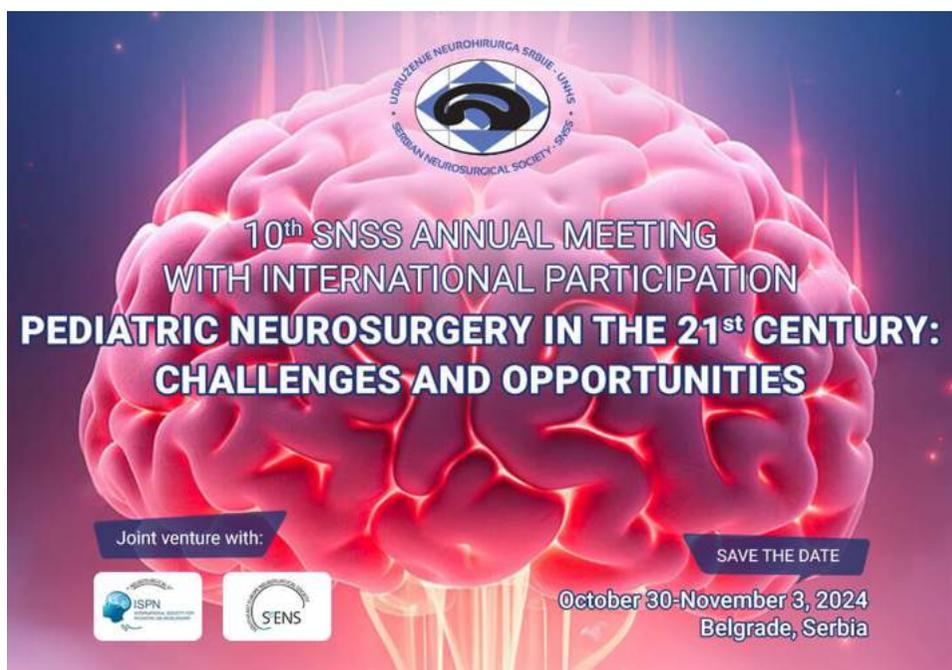
サイバニクス治療を推進する医師、医療業界リーダー、アカデミアが集いヘルステックの革新的な進展や、サイバニクス治療の最前線について活発に議論し、連携について意見交換



サイバニクスの世界展開・国際連携強化（EMEA）

第10回セルビア神経外科学会 年次総会 2024.11.1 セルビア・ベオグラード

サイバニクスと欧州の神経外科学会との連携を深化



Prof. Dr. Lukas Rasulic

第10回セルビア神経外科学会年次総会 名誉大会長
セルビア神経外科学会 会長
ヨーロッパ神経外科学会 事務局長

November 1st - **Exhibition Hall**

14.15-16.45 General Scientific Session 2

Moderators: Lukas Rasulic, Djula Djilvesi

14.15-14.45 **Cybernetics Medical and Healthcare Innovation making full use of Cybernetics and Neurobionics**
Yoshiyuki Sankai

14.45-15.05 The use of intraoperativ MRI in pediatric brain tumor surgery

Amir Samii **Cybernetics & Neurobionics Summit 2024の共同ホスト**

15.05-15.25 Building Bridges Across Continents: Lessons from the FANS Global &

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（北米/南米）

11th Annual Brain Mapping Day US Congress 2024.6.5 米国ワシントンDC

サイバニクス技術の米国展開加速に向けて米国議員・政策関係者・医療関係者との関係構築



Dr. Babak Kateb
(Society for Brain Mapping &
Therapeutics Chairman)



山海社長の基調講演



サイバニクスの世界展開・国際連携強化（北米/南米）

“Advances in the Treatment of Physical-Motor Disability”,

2024.11.14 ブラジル・リオデジャネイロ

ブラジル医学会との連携：身体運動障害とHTLVの治療における最新の研究成果の共有

HAL下肢タイプの脊髄疾患への適応拡大状況

2022/10 日本 - 脊髄疾患2疾患に対して適応拡大
(2023/10 医療保険適用決定)

ウイルス性：**HTLV-1関連脊髄症 (HAM)**
遺伝性：痙性対麻痺

2024/5 米国FDA - 上記2疾患に適応拡大

HTLV-1関連脊髄症 (HAM)

- ・成人T細胞白血病・リンパ腫 (ATL) の原因ウイルスであるヒトT細胞白血病ウイルス1型 (HTLV-1) 感染者の一部に、**進行性の両下肢麻痺**、排尿排便障害を示す
- ・日本では患者の約半数は、九州・四国、沖縄に存在
- ・世界では**カリブ海沿岸諸国、南アメリカ**、西南アフリカ、南インド、イラン内陸部、ヨーロッパ諸国、アメリカ合衆国などで多く患者が確認

National Academy of Medicine (ブラジル国立医学アカデミー) 主催
世界HTLVデーと連動した国際シンポジウム



SIMPÓSIO
**AVANÇOS NO TRATAMENTO DAS
DEFICIÊNCIAS FÍSICO-MOTORAS.**
HOMENAGEM AO DIA MUNDIAL DE
COMBATE AO HTLV.
14 DE NOVEMBRO DE 2024.

7:10 pm Cybernics Treatment with HAL for Neuromuscular Diseases including HAM caused by HTLV-1

Yoshiyuki Sankai - University of Tsukuba; CYBERDYNE Inc.; SIP Program, Cabinet Office, Japan

<https://www.anm.org.br/simposio-avancos-no-tratamento-da-deficiencia-fisico-motora/>

医療用HAL（下肢タイプ）医療機器承認の進捗状況

米国の医療機器承認範囲が拡大（適応疾患・小型サイズ）

2024年9月30日現在

		脳卒中	脊髄損傷	神経筋疾患*	その他疾患	小型サイズ
日本		(追加治験準備中)	(当局と協議中)	承認	<ul style="list-style-type: none"> HTLV-1関連脊髄症 (HAM) 遺伝性痙性対麻痺 	(申請中)
米国		承認	承認	承認	<ul style="list-style-type: none"> 脳性麻痺 HTLV-1関連脊髄症 (HAM) 遺伝性痙性対麻痺 	承認
EMEA	欧州 (EU)	承認	承認	承認		(申請中)
	トルコ	承認	承認	承認		
	サウジアラビア	承認	承認	承認		
APAC	マレーシア	承認	承認	承認		
	インドネシア	承認	承認	承認		
	タイ	承認	承認	承認		
	シンガポール	承認	承認	承認		
	インド	承認	承認	承認		
	台湾	(申請中)	承認	(申請中)		
	オーストラリア	承認	承認	承認		

*神経筋難病8疾患 (ALS、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、シャルコーマリエットゥース病、筋ジストロフィ、封入体筋炎、遠位型ミオパチー、先天性ミオパチー)

開発パイプライン (1)

1) 医療用HAL (下肢タイプ) : 治験実施による取り組み

2024年9月30日現在

対象疾患	製品開発	臨床試験 (探索的試験)	治験 (検証的試験)	医療機器 申請・審査	医療機器承認 (日本では保険適用)	上市 (市販後試験等)	保険適用	現状
進行性神経筋難病 (ALS・筋ジストロフィー等8疾患)								令和4年度診療報酬改定でプラス改定 公的保険適用に向けて検討中 保険適用に向けて活動中
脊髄疾患 (ウイルス性・遺伝性の2疾患)								公的医療保険適用決定 医療機器認証取得申請中(適応拡大) 医療機器承認取得
脊髄損傷							公的労災保険 適用済(ドイツ)	当局と申請に向けて協議中 公的医療保険に向けた試験準備中(ドイツ) 保険適用に向けて活動中
脳卒中								追加試験(治験)の準備中 公的保険適用に向けて検討中 保険適用に向けて活動中
脳性麻痺 *12歳以上								医師主導治験を実施中
多発性硬化症								

2023/10
 厚労省が保険適用を決定
 ・HTLV-1関連脊髄症 (HAM)
 ・遺伝性痙性対麻痺

2024/5 !!
 米国FDAが3疾患の適応拡大を承認
 ・脳性麻痺*
 ・HTLV-1関連脊髄症 (HAM)
 ・遺伝性痙性対麻痺

公的医療保険適用に向けた取り組み（ドイツ）

ドイツ公的医療保険適用を前提とした臨床試験の準備が進行中

G-BA（ドイツ連邦共同委員会）が、保険適用前提の臨床試験の実施を決定

- ・G-BAがサイバニクス治療が脊髄損傷患者への検討すべき標準治療として承認（試験規則§137eSGB Vに基づく）
- ・G-BA自らが主導する臨床試験が実施を決定（臨床試験においてはサイバニクス治療に対し公的医療保険を先行適用）
- ・当該臨床試験の結果をもって、ドイツ公的医療保険収載が決定予定

G-BAが、臨床試験を準備中

- 2023/01 プロトコル骨子を発表
- 2023/03 専門家ヒアリングを開催
- 2023/09 プロトコルガイドラインを発表
- 2024/11 CROが決定

G-BA (Federal Joint Committee, 連邦共同委員会)：ドイツ保険診療に関する基本的な給付内容、価格、基準等を連邦レベルで定める組織
§137e SGB V (Trial Regulation: 試験規則)：標準治療となりうる有望な治療に対して、G-BAが自ら主導する臨床試験を行い最終評価を下す制度
CRO: 医薬品開発業務受託機関 (Contract Research Organization)の略称

【医療】開発パイプライン（2）

2) 医療用HAL（腰タイプ）：治験実施による取り組み

2024年9月30日現在

対象疾患	製品開発	臨床試験 (探索的試験)	治験 (検証的試験)	医療機器 申請・審査	医療機器承認 (日本では保険適用)	上市 (市販後試験等)	保険適用	現状
パーキンソン病 								パイロット研究を経て効果を確認しながら、現在、治験に向けて製品/プロトコル調整中

*トピックス：パーキンソン病/パーキソニズムへの取り組みが開始！患者数は世界で約900万人

*脳卒中は腰タイプ単体ではない形態での医療機器化を検討中

サイバニクス医療イノベーションベース：概要

当社の成長戦略を強化する

「バイオ・医療系テクノロジーとAI・ロボット・情報系テクノロジー」の融合を加速

サイバニクス技術と再生医療・創薬によるイノベーション拠点



再生医療・創薬のC-Startupパートナー等の
ライフサイエンス企業が入居

新たな融合研究開発が推進されていく！

川崎市殿町キングスカイフロント
グローバル展開を視野に入れた新拠点
(羽田空港から5分)



サイバニクス医療イノベーションベース：事業目的

1) 再生医療とHALによるサイバニクス治療の複合療法

世界初の装着型サイボーグHAL®による「サイバニクス治療」が、人の脳神経・筋系の機能改善・機能再生の標準治療となりつつある一方で(欧米・アジアなど20カ国以上でHALが導入済み)、**重度の患者さんの場合には細胞レベルや細胞生成物質レベルでの技術投入によって更なる治療効果が期待されており、当該研究施設においてサイバニクス治療の体系化を推進**

2) 薬剤とHALによるサイバニクス治療の複合療法

装着型サイボーグHAL®による「サイバニクス治療」の市販後の調査を経て、実際の医療現場では**最新の核酸医薬品とHALとの併用**が始まっており、**薬剤とHALとの複合療法による相乗効果が期待されている**。製薬会社、当該研究施設の入居機関等とも連携し、サイバニクス治療の体系化を推進

3) 医療・バイオ系技術とAI・ロボット・情報系の融合

当社グループの**新世代ロボット化細胞培養技術、医療・バイオ系とAI・ロボット・情報系の融合技術**などの展開に加え、パートナー企業（当社と協業できる**医療・バイオ系の企業やスタートアップ**）などに、研究施設を提供し、新たな医療技術の開発と当社事業の拡大に取り組んでまいります。

本書には、当社および当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が本書作成時点において入手した情報に基づきなされたものであり、当社が何らの検証を行っておらず、また内容を保証するものではない公開情報を含んでいます。当社はこれらの記述を更新する義務を負っておりません。

当社および当社グループに関連する見通し、計画、目標は、当社が合理的と考える前提のもとに記述がなされていますが、これらの将来に関する記述は、当社の将来の業績を保証するものではなく、これらの記述において表現または暗示されている当社の将来の結果、業績、成果、財政状態と著しく異なる実際の結果、業績、成果、財政状態をもたらす可能性のある、既知および未知のリスク、不確実性、その他あらゆる要素を含んでいます。